



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2020/05/26

研究課題名	リウマチ性疾患治療中に生じた COVID-19 感染症に関する研究
研究の対象	当院リウマチ膠原病内科にリウマチ性疾患で通院中に 2020 年 1 月 1 日から 2022 年 5 月 31 までに新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) と診断された患者さんです。
研究目的・方法	<p>現在、COVID-19 は世界中で大流行しており、社会的にも大きな影響を与えています。COVID-19 の多くは軽症で自然治癒するもしくは無症候性で推移する一方で、一部の患者さんでは致命的な肺炎を呈することはご存知の通りです。新型コロナウイルスは人類が未暴露のウイルスであり、COVID-19 の症状・臨床経過、重症化の危険因子・併存する疾患の影響など解明されていないことが多いのが現状です。</p> <p>本研究は日本リウマチ学会リウマチ専門医が治療中のリウマチ性疾患患者さんのうち、COVID-19 と診断された患者さんの臨床情報を収集し、リウマチ性疾患が COVID-19 に与える影響を検討することを目的として計画されました。本研究により、リウマチ性疾患をお持ちの患者さんが COVID-19 に罹患した際の診療方針、注意点などが明らかになり、実際の診療に活かされることが期待されます。</p> <p>この研究を行う際は、カルテより以下の情報を取得し、解析します。</p> <p>研究期間は、許可日～2022 年 5 月 31 日です。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢（生年月）、性別、妊娠の有無、人種、喫煙歴、COVID 19 に関する項目（発症日・入院日・退院日、診断場所、診断法、症状、濃厚接触歴、治療薬、転帰 等）、リウマチ性疾患に関する項目（診断名、疾患活動性、治療薬 等）、血液検査結果 等
外部への試料・情報の提供	大阪市立大学臨床研究・イノベーション推進センターの運営する電子症例報告書を用いて研究対象者の上記の診療情報を web にて登録集積します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究責任者：堀内孝彦（九州大学病院別府病院内科 教授） 共同研究機関：当院を含む日本リウマチ学会リウマチ専門医が勤務しリウマチ性疾患の診療を行う施設 業務委託先：大阪市立大学臨床研究・イノベーション推進センター
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒530-8480 大阪府大阪市北区扇町 2-4-20</p> <p>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院リウマチ膠原病内科主任部長 井村嘉孝 TEL：06-6312-8224 FAX：06-6312-8867</p> <p>研究責任者：リウマチ膠原病内科 主任部長 井村嘉孝 研究代表者：九州大学病院別府病院内科 教授 堀内孝彦</p>